

令和5年度 北空知地域入退院支援研修会(R5.12.14) 参加者アンケート集計結果

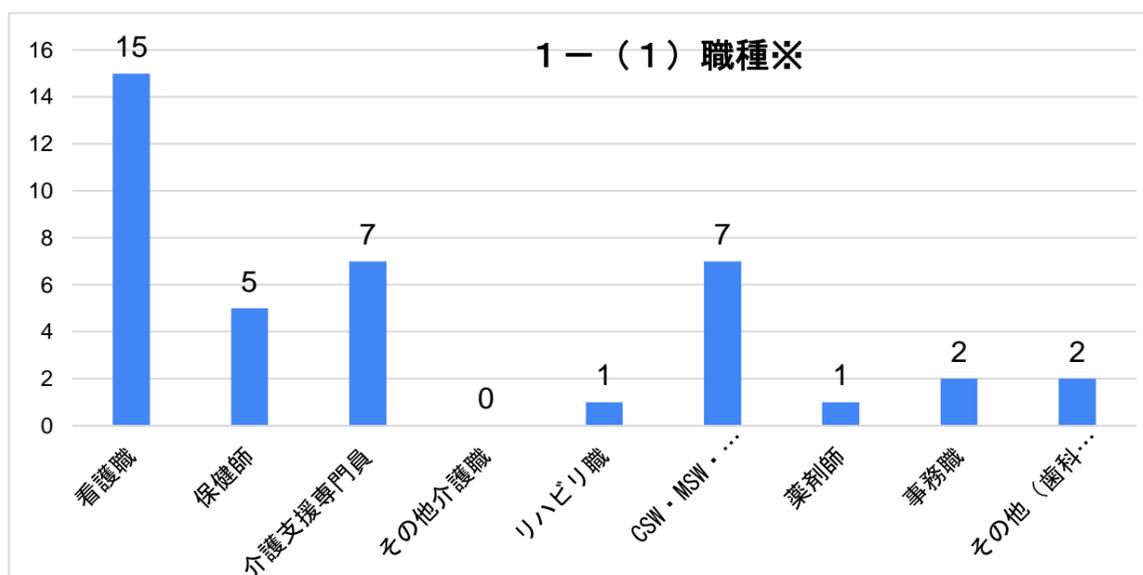
| 1-(1)職種※ | 回答数 | 率 |
|----------------|-----|-------|
| 看護職 | 15 | 37.5% |
| 保健師 | 5 | 12.5% |
| 介護支援専門員 | 7 | 17.5% |
| その他介護職 | 0 | 0.0% |
| リハビリ職 | 1 | 2.5% |
| CSW・MSW・SW・相談員 | 7 | 17.5% |
| 薬剤師 | 1 | 2.5% |
| 事務職 | 2 | 5.0% |
| その他(歯科医、管理栄養士) | 2 | 5.0% |
| 計 | 40 | 100% |

※印は参加申込書から

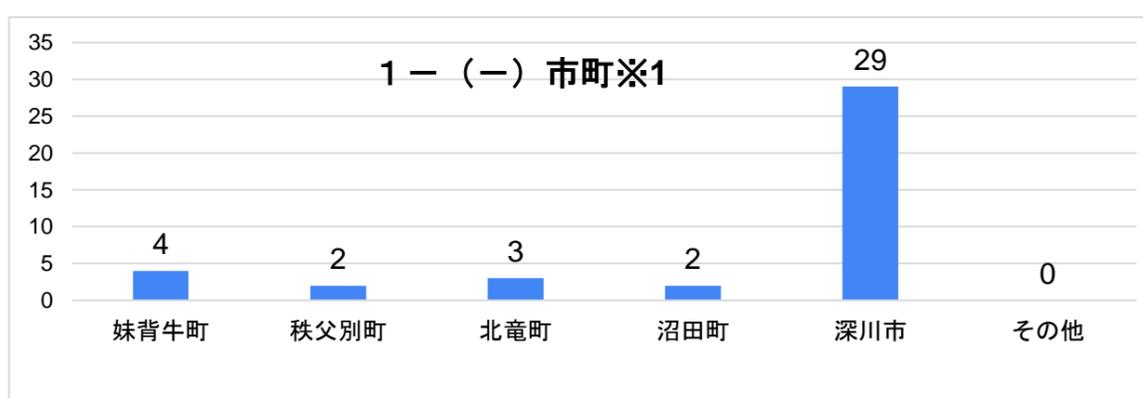
| 1-(一)市町※1 | 回答数 | 率 |
|-----------|-----|-------|
| 妹背牛町 | 4 | 10.0% |
| 秩父別町 | 2 | 5.0% |
| 北竜町 | 3 | 7.5% |
| 沼田町 | 2 | 5.0% |
| 深川市 | 29 | 72.5% |
| その他 | 0 | 0.0% |
| 計 | 40 | 100% |

※1設問なし(参加申込書から)

研修会参加者数 40名 アンケート回答者数 32名 回収率80.0%

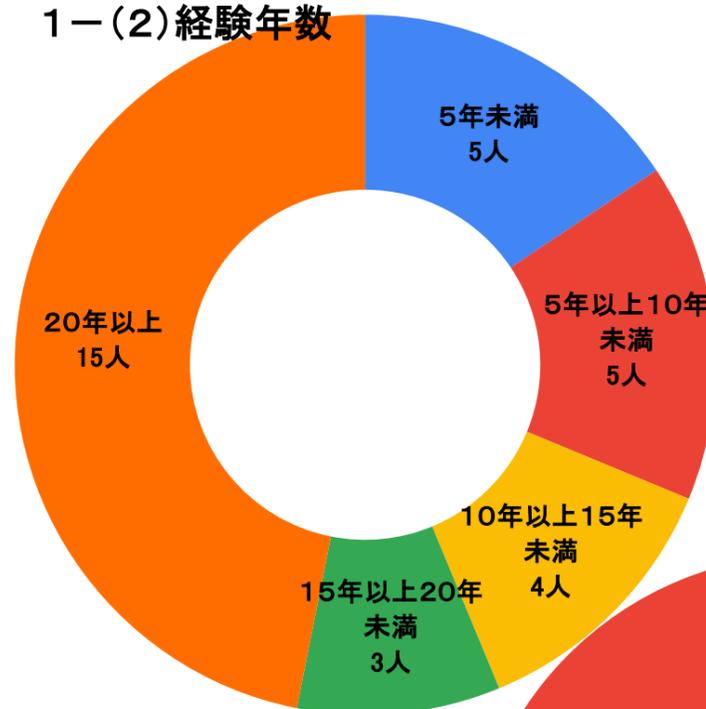


研修会参加者数 51名 アンケート回答者数 25名 回収率49.0%



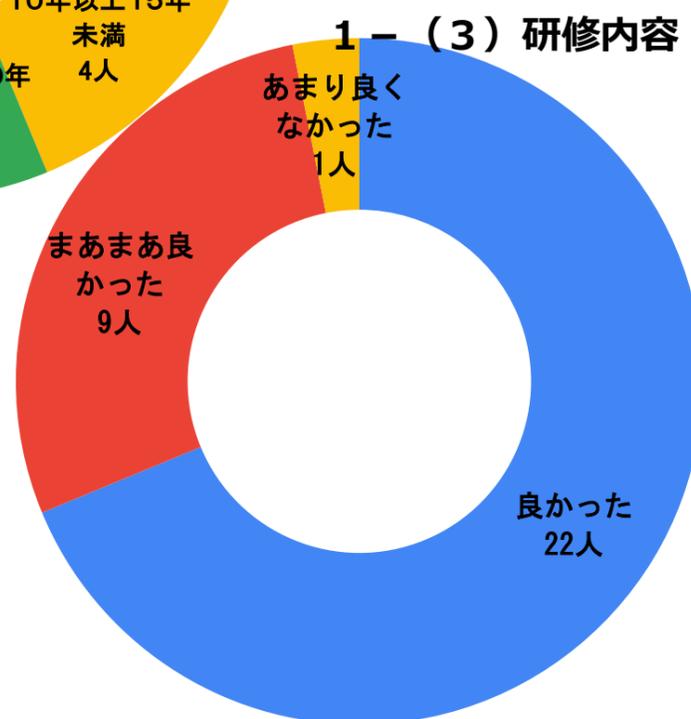
1-(2) 経験年数

| 1-(2) 経験年数 | 回答数 | 率 |
|------------|-----|-------|
| 5年未満 | 5 | 15.6% |
| 5年以上10年未満 | 5 | 15.6% |
| 10年以上15年未満 | 4 | 12.5% |
| 15年以上20年未満 | 3 | 9.4% |
| 20年以上 | 15 | 47.0% |
| 計 | 32 | 100% |



1-(3) 研修内容

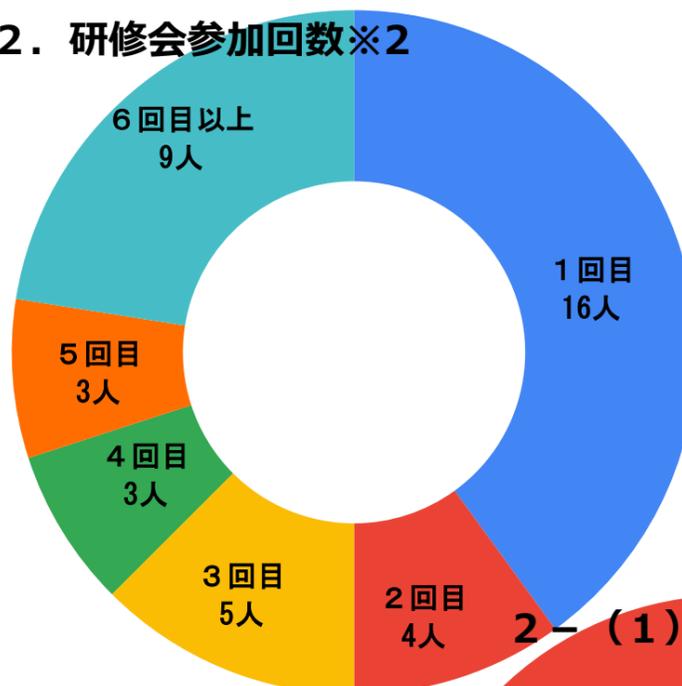
| 1-(3) 研修内容 | 回答数 | 率 |
|------------|-----|-------|
| 良かった | 22 | 68.8% |
| まあまあ良かった | 9 | 28.1% |
| あまり良くなかった | 1 | 3.1% |
| 良くなかった | 0 | 0.0% |
| 未回答 | 0 | 0.0% |
| 計 | 32 | 100% |



| 2. 研修会参加回数※2 | 回答数 | 率 |
|--------------|-----|-------|
| 1回目 | 16 | 40.0% |
| 2回目 | 4 | 10.0% |
| 3回目 | 5 | 12.5% |
| 4回目 | 3 | 7.5% |
| 5回目 | 3 | 7.5% |
| 6回目以上 | 9 | 22.5% |
| 計 | 40 | 100% |

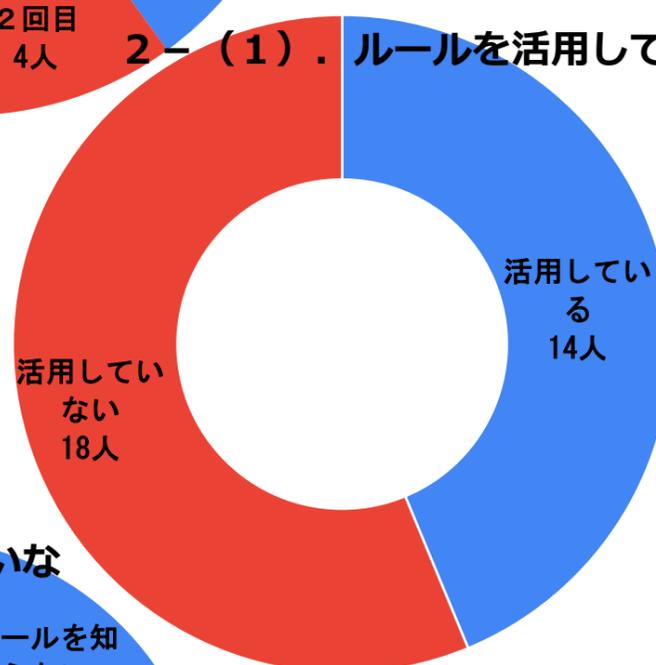
※2設問なし(過去の履歴から集計)

2. 研修会参加回数※2



| 2-(1). ルールを活用している | 回答数 | 率 |
|-------------------|-----|-------|
| 活用している | 14 | 43.8% |
| 活用していない | 18 | 56.3% |
| 計 | 32 | 100% |

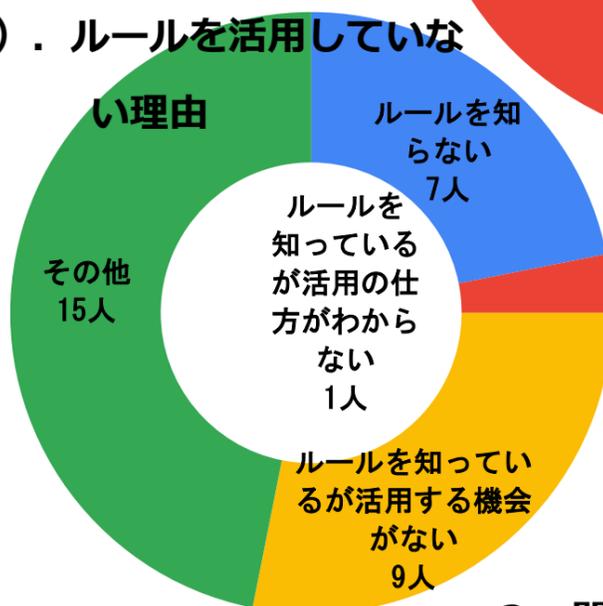
2-(1). ルールを活用している



2-(2). ルールを活用していない理由

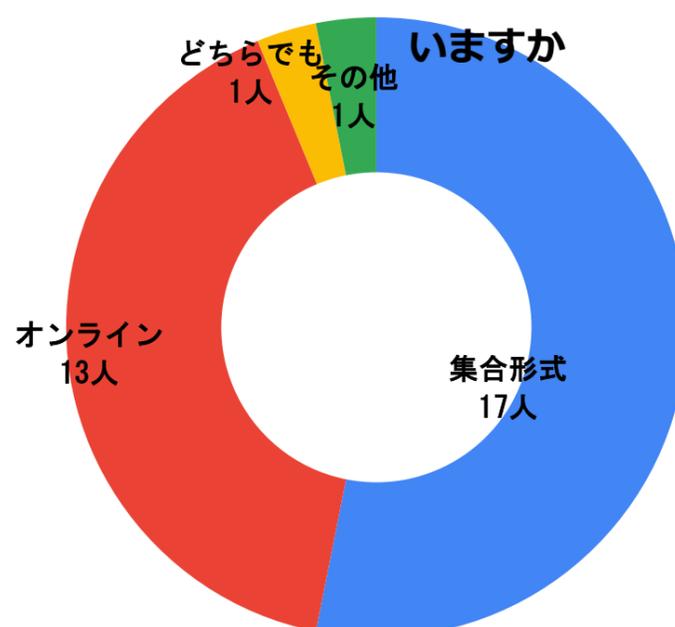
| 2-(2). ルールを活用していない理由 | 回答数 | 率 |
|-----------------------|-----|-------|
| ルールを知らない | 7 | 21.9% |
| ルールを知っているが活用の仕方がわからない | 1 | 3.1% |
| ルールを知っているが活用する機会がない | 9 | 28.1% |
| その他 | 15 | 46.9% |
| 計 | 32 | 25% |

その他:空白14人、これまであまり気にしていなかった1人



3. 開催方法はどの方法が良いと思いますか

| 3. 開催方法はどの方法が良いと思いますか | 回答数 | 率 |
|-----------------------|-----|-------|
| 集合形式 | 17 | 71.0% |
| オンライン | 13 | 40.6% |
| どちらでも | 1 | 3.1% |
| その他 | 1 | 3.1% |
| 計 | 32 | 118% |



①看護職の感想等

| 支援関係者が、本人や家族の思いに添った支援できるよう検討できましたか | 医療・地域支援関係者が情報を共有し同じ目標で支援できるよう検討できましたか | 調整ルール(様式3)から得られた情報は適切でしたか。過不足はありませんでしたか | 開催方法はどの方法が良いと思いますか | 研修を終えて、学んだこと、実践してみようと思ったことをお書きください | 今後、この研修会で取り上げて欲しいテーマや研修の方法について、何かあればお書きください | 研修全体を通してのご意見・ご感想をお書きください |
|---|---------------------------------------|--|---|---|---|---|
| できました | できました | 看護師目線では、処方内容なども詳しくわかった方が良かったと思いました。 | 集合形式 | | | このような状況でなければ、集合研修で話し合いをしたかったなと思いました。とても有意義な研修でした、また機会があれば参加したいと思います。ありがとうございます。 |
| 出来た | 出来た | なかった | 集合形式 | 他職種連携をとる大切さを改めて感じた | 同じテーマでもう一度でも良い | 他職種の話しを聞いて良かった |
| はい | はい | 適切である | オンライン | 早期情報共有 | | 準備お疲れ様でした |
| できた | できた | 適切 | 集合形式 | | 病棟看護師とケアマネの連携方法の検討 | |
| できたと思います。 | できたと思いました。 | 不足している→(内容)内服薬の具体的な情報(痛み止め)、糖尿病の他、骨粗鬆症に関する内服はないのか。今後の方向性の部分で、家族の具体的な希望情報がない。 | 集合形式 | 今回の研修で入退院ツールがあった事がわかった。 | またこのような多職種の研修会があってほしいです。情報共有において。 | 参加してよかったです。 |
| 少し話がそれてしまいましたが、たくさん意見が聞けて良かったです。 | 情報共有のためにも、顔を合わせるのが大事だという結論に至りました。 | 適切でした。歯は大事だと改めて気づかされました。 | 集合形式 | | | |
| できました | できました | 不足はあると思いますが適切でした | 集合形式 | 病棟看護師とケアマネージャー、社会福祉士の方とは必要な情報が共通しているものはありますが、意外とそれぞれで異なる情報が必要とされていることがわかりました。 | | いろいろな意見を聞くことができて楽しかったです。 |
| 個人的にはできてません。話し合う内容がつかめず、退院に向けた情報共有についてのグループワークから、いきなり本人家族の思いに沿った支援が検討できたかのは評価できない気がします。 | わからない | ないと思う | どちらでも | 多職種が同じ目標にそって、患者家族の思いにそっていくこと | | グループワークの課題意図が個人的に理解するのが難しく、的確に意見出せませんでした。 |
| できました | できました | 口腔の情報もあつたら良いと思いました | オンライン | 同じ目標の共有に連携の大事さを改めて学びました | | |
| できた | できた | 不足なし | オンライン | 精神訪問看護の利用 | 認知症利用者の在宅介護 | お疲れ様でした |
| 本人の方に重きを置いてしまった。家族の思いも本人と同じくらいに検討できればよかった。 | 違う立場の方と意見を出し合い、話し合うことができたと感じました | 過不足はなかったように思います | 集合形式が理想だが、感染状況や季節(天候)によっては、オンラインがよいと思いました | | | |

小部会委員

②介護支援専門員等の感想等

| 支援関係者が、本人や家族の思いに添った支援できるよう検討できましたか | 医療・地域支援関係者が情報を共有し同じ目標で支援できるよう検討できましたか | 調整ルール(様式3)から得られた情報は適切でしたか。過不足はありませんでしたか | 開催方法はどの方法が良いと思いますか | 研修を終えて、学んだこと、実践してみようと思ったことをお書きください | 今後、この研修会で取り上げて欲しいテーマや研修の方法について、何かあればお書きください | 研修全体を通してのご意見・ご感想をお書きください |
|------------------------------------|---|--|--------------------|---|---|---|
| 出来たと思う。 | 出来たと思う。 | 出来たと思います。 | 集合形式 | 多職種連携の大切さが理解できた。 | 認知症予防の研修。 | グループ討議で色々な意見が聞けたので良かったです。 |
| できた | できた | 研修会の中で"なるほど"と思い、勉強になりました | オンライン | 早めの情報提供と今後の方向性についてを確認し合うなど、連携の大切さを改めて思いました。 | | |
| はい | はい | はい | オンライン | ケアマネ、連携室、病棟と連携していく必要があると感じました。 | | |
| 本人の不安の内容、また、軽減、ご家族の状況も踏まえて概ね検討できた | 在宅時の利用者様の情報をより詳しく提供すること、また、利用者様、ご家族の思いを良く理解し、その情報を正しく伝えることが大事だと検討した | 平日は仕事で忙しいご家族ですが、その希望がなかったので、その部分は大事かと感じました | オンライン | 利用者様、ご家族の意向を正確に理解、把握していないと、それに寄り添った支援ができないこと、また、在宅時の生活をより見れていないと、病院にも良い情報を伝えられないため、必要な支援につながらない。また、病院側からも、自宅で留意が必要なことを詳しく伝えることも大事 | | 多職種で一つの事例について検討することは、その職種が知りたいことを聞けるので、今回も大変勉強になりました。 |
| もう少し時間があれば内容が深く理解できたように思う | (記載なし) | 適切だったと思います | 集合形式 | 入退院支援調整ルール | | 勉強になりました。ありがとうございました |

③その他の職種の感想等

(保健師、その他介護職、MSW等、薬剤師、事務職、その他)

| 支援関係者が、本人や家族の思いに添った支援できるよう検討できましたか | 医療・地域支援関係者が情報を共有し同じ目標で支援できるよう検討できましたか | 調整ルール(様式3)から得られた情報は適切でしたか。過不足はありませんでしたか | 開催方法はどの方法が良いと思いますか | 研修を終えて、学んだこと、実践してみようと思ったことをお書きください | 今後、この研修会で取り上げて欲しいテーマや研修の方法について、何かあればお書きください | 研修全体を通してのご意見・ご感想をお書きください |
|--|--|---|--------------------|--|--|---|
| できました | おおむねできました | 若干足りない部分があった | 集合形式 | | | |
| 検討したがうまくつたえれなかった | できたと思います | 特にない | 集合形式 | | | |
| できた | 病院と他ケアマネと話ができて、目標を共有できたと感じました。 | 本人の生活歴、家族関係の詳細は必要と思いました | 集合形式 | 外来との連携、今よりも密に連絡をしていいんだなと思いました | | |
| そう思う | そう思う | だいたい良い | オンライン | 他職種の人とともっと話す | リハ栄養 | |
| できた | できた | 収入のおおよその金額があればいいと思った | オンライン | | | |
| 思いや在宅復帰に伴う不安を聞き取り、不安を解消する必要性についても話が出ていました。 | わかりません | 概ね充分かと思います。 | オンライン | | | |
| どのようなタイミングでそれを確認していくか検討が必要であった。 | 目標としてはご本人様のためにという共通認識で考えることができた。 | 在宅の様子もう少し知りたかった。 | 集合形式 | 在宅の状態を知ろうとする努力が必要。 | | |
| できました。 | 検討できました。 | ありませんでした。 | オンライン | ルールに沿った支援を実践していきたい。 | 特にありません。 | 多職種と意見交換ができ大変勉強になりました。 |
| 支援に向けて、具体的な内容を想起の段階から整理しながら進める必要があると感じました。 | 細かい点まで共有することは難しいと感じました。 | 適切でした。 | 集合形式 | | | |
| 本人、家族の意向が一致しているか確認することが大事という検討ができました。 | できました。 | 口腔の情報が不足していることに気づきました。 | 集合形式 | 病院の情報として、自宅の間取り、家族の介護力といった情報が大切と確認できたので、今後そのような情報も詳しく情報提供できればよいと思いました。 | | |
| カラオケをしたいという思いをもとに支援を検討できた。 | カンファレンスを通して共有する機会が大切だと再度みんなで話がで、同じ目標で支援できるよう検討できた。 | 状況に応じて住環境の新たな情報等提供も必要だと思いました。 | 集合形式 | 口腔の情報提供が入退院両方に必要だと思い、今後提供内容に入りたいと思いました。 | | 介護サービス導入に向けた支援を考えがちなのかなと思われ、その人らしさ・生活を考えたテーマ？内容？になるように考えていけたらよいのかなと思いました。 |
| 本人の希望の実現を前提に話し合いをしました。 | 目標設定についてはあまり意識しませんでした。 | 口腔に関する情報があるという意見があり、なるほどと思いました。 | オンライン | 他職種の方々の役割や関係を少し理解することが出来ました。 | | 実際のケースで検討するとより話し合いが深まるのではないかと思います。 |
| 確認しながら検討できた | できたと思う | 発表にもあったが口腔の状態についてあるとよいのではないか | 集合形式 | | | |
| できました | できました | ありません | オンライン | ケアマネさんとの連携 | 身寄りのない方など支払い困難など | お疲れさまでした |
| 出来ました | 出来ました | 適切でした | オンライン | | | |
| 参加者が検討できるよう運営体制を整えました | 参加者が検討できるよう運営体制を整えました | 過不足が起こりやすい場合、部会で様式の検討が必要になるかと思えます | 集合形式 | 架空の事例で2回目ですが、特に違和感なく参加者に受け入れられているようです | 研修が重なる事への負担の意見がありましたので、例えば認知症状がある対象者の支援について在宅生活支援小部会との合同開催など | インフルエンザの流行と当日の天候状況から今回は集合形式の案内をオンライン開催に切り替え、40人の参加を得られたことは結果として良かったと思えます |

小部会委員